



令和元(2019)年度

障がいのある人への自立支援

障がいのある人が個人としての尊厳を保ちながら、安心して暮らすことができる地域をつくるために、どのような取組が求められているのか。

この研修では、障がいのある人をめぐる法制度の動向や、市町村の障がい者福祉施策の現状や課題を理解し、一人ひとりにあった自立を支援するための施策を企画・立案できる職員の能力向上を図ります。

研修のポイント

- 障がいのある人をめぐる法制度の動向や、施策の変遷について学びます。
- 経験豊富な講師による講義等から、地域に根差した障がい者福祉施策を考える力を養います。
- 演習では、地域ニーズや現状を踏まえ、自立支援施策について検討します。

開催要領

日程

令和元(2019)年12月2日(月)～12月6日(金) (5日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村等の障がい者福祉担当の職員

5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。

募集人数

50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

16,250円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和元年10月21日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和元年

12月2日(月)

14:00 ~ 15:30

入寮受付

16:00 ~

開講・オリエンテーション

17:30 ~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和元年

12月3日(火)

9:25 ~ 12:00

講義 障がい者の自立支援～市町村に求められていること～

日本相談支援専門協会 顧問 福岡 寿氏

障がいのある人が望む地域生活を営めるよう、「生活」や「就労」に対する施策の見直しが行われている中、今一度「障がいのある人の自立を支援する」とはどういうことかを考えます。市町村に求められている役割や、関係機関や地域との関わり等についてもご講義いただきます。

13:00 ~ 15:10

講義 障がい者福祉政策の概要

愛知県立大学教育福祉学部社会福祉学科 教授 吉川 雅博氏

障害者総合支援法について、平成30年度の法改正を踏まえつつ、これまでの変遷やこれからの動向についてご講義いただきます。

15:30 ~ 17:00

事例紹介 就労支援～「障がい者千五百人雇用」の取組～

岡山県総社市保健福祉部福祉課 主任 桑 和也氏

社会福祉法人総社市社会福祉協議会 障がい者千五百人雇用センター センター長 吉富 千里氏
総社市では、働くことができる全ての障がいのある人を支援するために平成23年から「障がい者千人雇用」を掲げて官民協働で就労支援を進めてこられ、平成29年5月に目標を達成されました。実現までの取組と今後の目標である「障がい者千五百人雇用」についてお話しいただきます。

17:00 ~

課外学習 グループ討議

令和元年

12月4日(水)

9:25 ~ 12:00

講義 障がい児支援とその取組

上智大学総合人間科学部社会福祉学科 教授 大塚 晃氏

地域において障がいのある子どもとその家族を支えていく体制やライフステージに応じた保健・医療・福祉・教育・就労の連続性のある支援の必要性など、障がい児支援における現状と課題についてご講義いただきます。

13:00 ~ 14:10

事例紹介 障害者福祉に関する宇部市の取組

山口県宇部市健康福祉部障害福祉課 支援係長(社会参加推進担当) 上田 梨恵氏

山口県宇部市健康福祉部障害福祉課 支援係長(支援担当) 中村 淳氏

障害者就労ワークステーション等の障害者の就労支援に関する取組や、地域生活支援拠点等の各種機能の整備を進めた背景等、障害者福祉に関する宇部市の取組についてご紹介いただきます。

14:25 ~ 15:35

講義 当事者の視点から～障害があっても自分らしく地域で暮らしたい～

ピアカウンセラー 見形 信子氏

その人自身が豊かで生き生きと暮らせる社会を目指して行っている普段の活動について、当事者の立場から「障がいがあっても自分らしく生きる」等についてご講義いただきます。

15:50 ~ 17:00

事例紹介 ソーシャルファーム(農福連携)の取組

社会福祉法人一麦会(就労継続支援A型事業所ソーシャルファームもぎたて) 代表 中原 力哉氏
全国でひろがりをみせる「農業」と「福祉」の連携は、地域の課題解決方法のひとつとして注目されており、和歌山県紀の川市で農業・飲食店の経営を手がけるソーシャルファームもぎたての取組についてご講義いただきます。

17:00 ~

課外学習 グループ討議

令和元年

12月5日(木)

9:25 ~ 12:00

講義 障がい者の権利擁護

特定非営利活動法人DPI(障害者インターナショナル)日本会議 議長補佐 崔 栄繁氏

障害者権利条約、障害者差別解消法などの制定の背景や目的、また障がい者の権利擁護に向けた取組についてご講義いただきます。

13:00 ~ 14:10

講義 障がい者の自立支援について

社会福祉法人ロザリオの聖母会 ナザレの家あさひ 所長

障がいのある人と援助者でつくる日本グループホーム学会 副代表 荒井 隆一氏

障がい者の自立支援に向けての取組事例を学び、演習に向けての導入講義をしていただきます。

14:25 ~ 17:00

演習 グループ討議

社会福祉法人ロザリオの聖母会 ナザレの家あさひ 所長

障がいのある人と援助者でつくる日本グループホーム学会 副代表 荒井 隆一氏

グループに分かれ、各市町村の現状や課題について情報共有・意見交換を行います。また、講師指導のもと自立支援施策案について考えます。

17:00 ~

課外学習 グループ討議

令和元年

12月6日(金)

9:25 ~ 14:10

演習 発表・質疑応答・講評

社会福祉法人ロザリオの聖母会 ナザレの家あさひ 所長

障がいのある人と援助者でつくる日本グループホーム学会 副代表 荒井 隆一氏

グループで作成した案を発表し、全体で情報共有、講師から講評をいただきます。最後に、研修全体のまとめを行います。

14:10 ~ 14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講